

光明アートギャラリーのオープン

光明学園西棟のスロープ（1階から3階まで）に常設で図画工作・美術等の作品等を展示できるスペース「光明アートギャラリー」を設置しました。この度、第1回目の展示が始まりましたので御紹介いたします。

第1回目のテーマは「一学期を振り返って」というテーマで一学期に制作した作品が展示されています。主に坂道の部分はS部門の児童・生徒の作品、踊り場の部分にはより大きな額を取り付けて分教室や病院訪問を含むB部門の児童・生徒の作品を展示しています。

スロープには多摩産木材が多く使用されていて、壁の色と良くマッチしていて、特に2～3階の部分では天井の高さもあり、開放感満点です。

<展示スペースの御紹介>



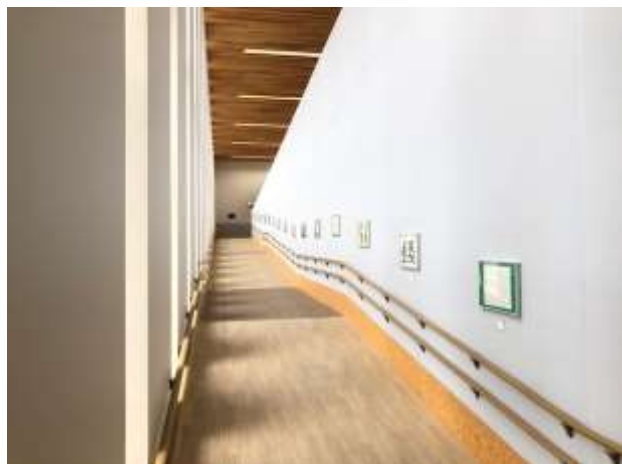
1階から踊り場まで



1階踊り場から2階へ



1階踊り場間



2階踊り場間



2階から3階踊り場を見る



3階側から2階踊り場を見る



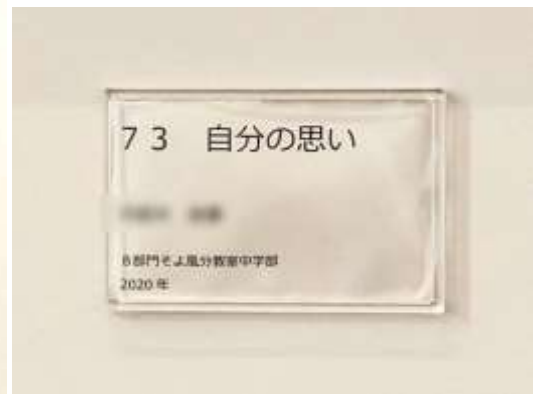
2階踊り場から3階を見る

<第一回展示作品>

3点のみですが御紹介いたします。



デカルコマニー（S中生徒作品）



自分の思い（B中生徒作品）



にぎやか花火（B小児童作品）

第一期展示作品 The first exhibition work

「一学期を振り返って」

臨時休校でスタートした、令和2年度の1学期。

学年や学習グループの友達と、いつもの教室での学習が進められない寂しさを感じながらも、分散登校やオンライン授業、

教材定期便の課題等を通して、先生や友達とつながってきました。

新入生の入学を祝って、作品を作ったり

自然に触れながら、季節を感じたり

離れている友達と、教材を通して画面で触れ合ったり

そして今、みんなで学習できる喜びをかみしめて

そんな特別だった1学期を振り返ることができる作品を「光明アートギャラリー」開設にあたり、たくさん展示しました。

どうぞ、じっくり観覧下さい。

第一回テーマ紹介